

令和5年6月8日

### 第13回色染物質会総会 議事録

日時 : 令和5年6月4日(日) 16:00~16:30  
場所 : ホテルビナリオ嵯峨嵐山  
出席者 : 17名 敬称略  
佐藤(S34)、山田(S35)、園田(S35)、福西(S37)、山崎(S37)  
内藤(S40)、小林(S47)、角野(S47)、石田(S48)、山本(S48)  
橋本(S48)、犬伏(S48)、橋本(S50)、後藤(S50)、松本(S50)  
老田(S51)、荻野(S51)  
委任状 : 62 通

#### 総会内容

1. 司会の小林副会長が、開会宣言を行い、引き続き出席者17名、委任状数は62通 確認

2. 議事に先立ち、この4年間の物故会員への黙とうを捧げた。

物故者のお名前

小原 究さん(S19年卒)、勝田房治さん(S23年卒)、萩原理一さん(S28年卒)  
吉岡 悠さん(S28年卒)、井上治彦さん(S30年卒)、小坂能一さん(S31年卒)、  
井上雅雄さん(S33年卒)、佐々木晶一さん(S33年卒)、甫天正靖さん(S34年卒)  
大西雄一さん(S35年卒)、中村準市さん(S35年卒)、石部信行さん(S35年卒)、  
横山 隆さん(S36年卒)、高井禎之さん(S37年卒)、三河明義さん(S38年卒)  
雨宮邦夫さん(S39年卒)、田中邦雄さん(S39年卒)、松原昭夫さん(S42年卒)  
高木恒夫さん(S47年卒)

3. 犬伏会長 挨拶

4年振りとなる総会を開催にあたり、参加者及び日頃色染物質会へのご理解を賜っている会員の皆様への謝意の後、「コロナでの3年間、時は過ぎてしまえば短く感じるのは常ですが、先程黙祷を捧げました方々の事を思いますとやはりこの3年間は長かったと改めて感じている。」「本日も感染防止の意識は持って進めていきたい。」

「皆様のご心配の一番は、今後、この会をどうしていくのかという事かと思えます。大学に学科そのものがなくなり、新人さんも入ってこない。また、高齢者の多い組織なので年々お亡くなりになられる方も増えている等々。コロナ以前には会員増強の取組みも色々行いましたが、なかなか思うようには行きませんでした。今回も会誌の送付は180余り行い、返信ハガキを同封しましたが、回収は72通。半分以下です。

どうやって興味を持ってもらうか。今日の講演会がきっかけとなり、今後の行事への参加が増えることを期待しています。

それとホームページへの皆さんからの寄稿、楽しみにされている方も多いと思います。寄稿への働きかけを継続してまいります。

また、色染物質会は、KIT 同窓会の下部組織というか基盤同窓会と位置づけられています。KIT 同窓会との提携についても、コロナが収まったこれから考えて行きたいと思います。」と述べた

#### 4. 議長選出

司会者より議長として犬伏会長を推薦したいとの提案があり、承認された。

引き続き犬伏会長を議長として議事に入った。

#### 5. 第1号議案

第12期事業報告・・・後藤副会長 資料-1

会誌13号令和4年4月発行、第12回総会・懇親会はコロナにより中止

新年会：コロナウイルス感染少なくなってきたこともあり、令和5年1月29日に実施しましたが参加者は10名であった。HPは逐次更新、散策会は、コロナにより中止。

#### 6. 第2号議案

第12期決算報告・・・小林副会長 資料-1

収入 前期繰越金：824,569円、会費：94,000円、KIT支援金：30,000円

利息：6円 合計：948,575円

支出 通信費：47,748円、会誌印刷費：36,465円、事務用品・消耗品：2,967円

行事費用補助：12,364円、交通費：14,210円、HPサーバー使用量

18,480円 結果次期繰越金：816,341円

#### 7. 第12期会計監査報告 角野会計監事 資料-1

金銭出納簿、領収書、会費受領明細書、郵貯銀行口座残高等を監査の結果適正に処理されていることを確認。

第1号議案、第2号議案、会計監査報告は挙手により、満場一致で承認された。

#### 8. 第3号議案

第13期事業計画 後藤副会長 資料-2

会誌14号の発行、総会・懇親会の実施、後援会の実施、散策会の実施、新年会の実施、ホームページの更新（随時）

9. 第4号議案

第13期予算案 小林副会長 資料—2

収入：940,341円、上記計画に対し支出：175,993円、次期繰越金764,348円とした。

第3号議案、第4号議案は、挙手により、満場一致で承認された。

10. 講演会について

総会終了後、講師である老田講師を後藤副会長が紹介

老田達生 元京都工芸繊維大学教授：昭和51年色染工芸学科卒、平成31年3月  
定年退職

今までの、色染物質会懇親会の中で、最近の色染工芸学科、物質工学科以降の動向がどのようになっているが知りたいとの意見がありましたので、講演テーマとして

「色染工芸学科から物質工学過程への動き」を中心をお願いいたしました。

別紙参照

11. その他報告について 犬伏会長 返信ハガキでの会員近況報告を行った。

会費の振込方法についてコンビニからの振込が可能にならないか。会費の回収状況の改善方法は等の質問があった。

以上